

■ 主要部品の仕様

部品名	素材	カラー (色数)
スラット(はね)	アルミニウム合金	スラット項目を参照
ヘッドボックス	スチール	スカイグレイ(1色)
中間バー	アルミニウム合金	スカイグレイ(1色)
ボトムレール	スチール	スラットと同色または同系色(25色)
ブラケット	スチール	スカイグレイ(1色)
ラダーコード	上部(15mmピッチ)	スカイグレイ(1色)
	下部(30mmピッチ)	スラット同系色(15色)
昇降コード	ポリエステル	スカイグレイ(1色)
操作コード	ポリエステル	スカイグレイ(1色)

■ 製作可能範囲

	幅	高さ	面積
全体	W: 700 ~ 3500mm	H1: 1000 ~ 3600mm	下記の式による [W・H1・H2の単位:m]
採光部		H2: 150 ~ 1200mm	

製作可能範囲「面積」の計算式: 商品幅(W) × ((H2 - 0.111) × 3 + (H1 - H2)) ≤ 9㎡

設置にあたっての注意点

以下の条件に該当する場合、採光効果が得られない可能性があります。

- 直射光(太陽から直接届く光)が入らない窓 例)北側の窓、庇がある窓など
- トップライトなど水平窓
- 窓上端が床から2m以下の位置にある場合 例)地窓、目線の位置のポツ窓など
- 天井面が平滑でない場合 例)天井に梁や空調機器がむき出しになっている場合
- 天井の仕様が暗めの色合いの場合 例)黒色系や木ルーバーなど

※ 東面・西面など太陽高度が低い位置で採光する場合は、スラットの間から直接光が室内に入って眩しさを感じる可能性があります。その場合は、スラット角度を閉めていただくなど対策を取っていただく必要があります。

※ 天井のスチールプレートなどの反射が眩しい場合があります。新築設置の場合は、天井プレートは艶の無い仕様を推奨します。(参考: 1 ~ 2分艶塗装)

■ 操作と対応操作コード

動作箇所	操作種類	操作コード
全体	昇降	操作コード A
採光部	回転*	操作コード B
一般部		操作コード A

※ 採光部回転は操作コード B、一般部回転は操作コード A での操作となりますのでご注意ください。

■ スラット(はね)

動作箇所	スラット種類	幅	操作コード
採光部	一般スラット	50mm	マットグレイ(1色)
	採光スラット	50mm	凹面:鏡面(1色) 凸面:マットグレイ(1色)
一般部	一般スラット	35mm	一般色(40色) 遮熱色(51色)

T-Light® Blind

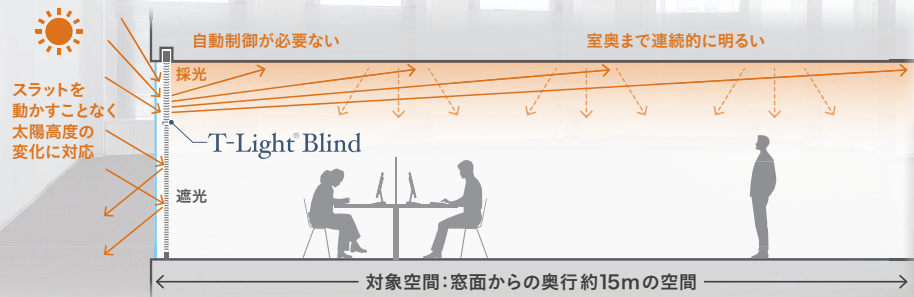
快適な光環境と省エネルギーの両立へ



自然光導入による「快適性と開放感の向上」と「省エネルギー」の両立を可能にした T-Light® Blind

「T-Light® Blind」は、特殊なスラットで太陽高度の変化に対応し、窓面に設置するだけで、室内の奥まで良好な光環境を提供します。「採光部」を上部に、一般ブラインドと同様の「遮光部」を下部に配置し、「採光」と「遮光」を同時に制御することが可能です。採光部越しに自然光の移り変わりを感じ、開放感を損なうことなく屋外の景色を見ることができます。

- 1 採光と遮光を兼ね備えた一体型ブラインド
- 2 変化する太陽高度の光を安定して部屋の奥まで導く
- 3 昼光利用による照明エネルギーの削減に貢献
- 4 電気工事は不要で通常の窓面に設置・取替え可能



新宿センタービル 設置例

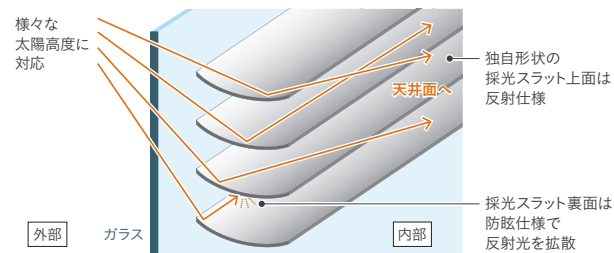


独自形状の採光スラット (はね) と仕上素材

採光部のスラットは一般ブラインドのスラットと違い、特殊な独自形状*1です。高い太陽高度でも低い太陽高度でもスラット角度を動かすことなく適切に部屋の奥まで光を導きます。また、裏面には防眩対策を施し、眩しさを低減しています。

*1: 2017-122803 特許出願中

【スラット部詳細図】



採光部と一般部を独立して制御可能

採光部と一般部スラットを閉じて暗転したり、一般部だけを巻き上げてより開放的にするなど、様々な状況(季節や時間)に対応できます。

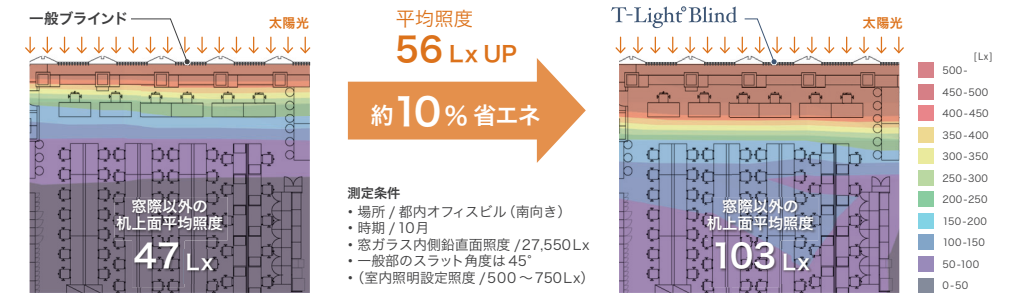


室内照度が向上し、約10%の省エネを実現

実際の執務空間にT-Light Blindを設置して照度を実測した結果、一般ブラインドを設置した場合と比べて、照明エネルギーの約10%減の省エネ効果*2があることを確認しました。下図は、オフィス平面図の上に実測した机上面平均照度を色分けし、一般ブラインドとT-Light Blindを比較したものです。

*2: 測定結果は実測値であり商品の性能を保証するものではありません。

【平均照度色分図】



簡単取付け & 簡単操作

取付け方法は一般ブラインドと同様であり、ブラインドは、上部 (採光部) と下部 (一般部) とで別々に動かすことが可能です。採光部の角度調整は採光部操作コードを使用し、全体の昇降や一般部の角度調整は一般部操作コードを使用します。採光部のスラット角度は、部屋の奥行き約15mの天井面まで光が届くように調整します。(奥行きが15mに満たない場合は部屋の隅まで)